７．起業教育に関するお知らせ



大阪商業大学における起業教育は起業家育成を目標とするものではなく、起業教育家精神の涵養と起業家的な資質・能力の育成を主たる目標としています。必ずしも経営者を育てる、起業家を育成する教育ではなく、そのような資質と能力を持った人物を育てる教育と位置づけています。

本学では高等学校と連携して、高校生を対象とした起業教育をすすめています。教員を対象として起業教育の方法論や教育成果の評価方法などについて研究していく「起業教育研究会」、さらに高校生を対象として新しい商品やサービスのアイディアを競う「全国高等学校ビジネスアイディア甲子園」を実施しています。この起業教育の取組は、平成16年度に文部科学省「特色ある大学教育推進プログラム（特色GP）」に採択されました。平成20年度には、「実践教育による社会的問題解決能力の養成―フィールドワークを活用したプロジェクト型演習の導入―」というテーマで「質の高い大学教育推進プログラム（教育GP）」に採択されました。

起業教育研究会のご案内



研究会には、全国の小学校、中学校、高等学校のさまざまな学科のさまざまな学科を専門とする先生方が参加しています。具体的には本学教員と高校教員が起業教育に関する情報を交換し、講演や具体的な事例、起業教育に関する実践報告、ワークショップなどを通じて研究していく「起業教育研究会」を実施しています。

第16回起業教育研究会

開催日時：平成24年８月11日（土）10：00～17：00
会　　場：大阪商業大学　U-メディアセンター　GATEWAY
定　　員：40名
テ ー マ：新学習指導要領に対応したアントレプレナーシップの涵養
　　―地域・産業界のニーズに応える人材育成―
プログラム

特別講演

文部科学省初等中等教育局児童生徒課産業教育振興室
教科調査官　西村修一氏

起業教育に関する実践報告

・北海道「専門学校 Power Up プロジェクト」（平成21～23年度）
実践力 Up プロジェクト
「地域企業等と連携したマーケティング活動の理解と活用」
（企業におけるマーケティング活動の理解と活用）
北海道旭川商業高等学校

・平成23年度文部科学大臣賞受賞
「実学を実感させる体験型授業の研究」
大阪市ビジネス教育推進委員会

・文部科学省研究開発学校指定、平成23年度文部科学大臣賞受賞
「専門高校におけるキャリア教育の在り方」に取り組む
地域と連携した実践的ビジネス体験学習
千葉県立東金商業高等学校における「キャリア教育」
千葉県立東金商業高等学校

ワークショップ

【第１分科会】　起業教育新規導入ワークショップ
「高校生のための起業教育ワークブック」の活用
【第２分科会】　起業教育ワークショップ
「高校生のための知的財産権＆マーケティングWork Book」の活用
宮崎県商業教育研究会

第16回起業教育研究会連携イベント

起業教育研究会開催日の前日に大阪周辺で活躍されている企業等を視察するツアーを開催します。ぜひ、起業教育研究会と併せてご参加ください。

『まほうびん記念館見学とヒット商品連発社長の講演・モノづくり体験ツアー』

開催日：平成24年８月10日（金）13：00～17：00

見学場所：**まほうびん記念館**（象印マホービン株式会社）



日本でまほうびんが製造され始めた大正初期から昭和初期にかけて、大阪は日本のガラス工業をリードする地域でした。そのため、まほうびんの中びんを作る優秀なガラス職人も大阪に集中し、大阪は日本のまほうびん工業の中心地となったのです。象印マホービン株式会社の前身・市川兄弟商会は、この頃からまほうびん製造をはじめ、現在に至るまで、ここ大阪の地で人々の暮らしに役立つさまざまな技術を開発されてきました。

株式会社サンクレスト

携帯電話のアクセサリーを製造・販売。「メールブロック」や「ジュエリーシール」などのヒット商品を開発しています。ヒットを生み出す秘訣は社長自ら街に出て、若い人の声を直接聞いて回ること。顧客ニーズに即したものづくりが新たな市場を生み出しています。

内　　容：施設見学
　　企業家講演（株式会社サンクレスト　代表取締役社長　植田実 氏）
　　モノづくり体験

定　　員：20名

≪過去３回の連携イベント≫

・平成23年度
　大阪企業家ミュージアム見学とミニ鬼瓦づくり体験ツアー
・平成22年度

食品サンプル製造シェア日本一「株式会社いわさき」と大阪商業大学「アミューズメント産業研究所」見学ツアー

・平成21年度

司馬遼太郎記念館と大阪商業大学 商業史博物館・アミューズメント産業研究所見学ツアー

起業教育研究会が発信する、高等学校向け教育支援サイト

全国の高等学校の先生が情報を共有し、交流できるネットワークとなっております。 **http://ouc.daishodai.ac.jp/entre/**

起業教育に関する高大連携

全国の高等学校から、出張講義の依頼をいただいています。高校生対象のものから、高等学校教員や企業の社員などを対象とする形にまで広がり、模擬授業だけでなく、研究会への参加など起業に関する講義だけでなく、起業教育に関するワークショップなど、さまざまな形態で実施しています。また高等学校や教育団体が起業教育・実践教育を研修するため、大阪商業大学を訪問される機会も増えています。過去２年間の出張講義と本学への訪問研修は次のとおりです。ご参考にしてください。

出張講義・大阪商業大学訪問研修

◇2011年度

出張講義

６月21日　滋賀県立安曇川高等学校
・「地域経済の活性化と効果的な取り組みについて」

８月10日　大分県高等学校教育研究会商業部会
・「商業経済分野に関する研修会」

10月24日　兵庫県立姫路商業高等学校
・ワークショップ「ベーシック・マーケティング」

12月20日　滋賀県立安曇川高等学校
・「課題研究ビジネス講座・実務講座」

大阪商業大学訪問研修

10月１日　大阪市ビジネス教育推進委員会

12月１日　福島県高等学校商業教育協会

２月９日　宮崎県高等学校教育研究会商業部会
宮崎県商業教育研究会
宮崎商業教育研究会学習指導研究会
２月21日　山口県立岩国商業高等学校

◇2010年度

出張講義

６月15日　兵庫県立姫路商業高等学校
・ワークショップ「SWOT分析の概要と分析方法について（コンビニ・スーパー・百貨店の展望）」
７月12日　大阪市ビジネス教育推進委員会　ビジネスチャレンジ講座2010
・基調講演「大阪と商業」
・ワークショップ
「今年のビジネス・チャレンジ講座に名前を付けてみよう！」
８月28日　授業ネタ研究会　第22回授業ネタ研究会 IN 関西
・「政府の役割を考える」
10月18日　和歌山県教育センター学びの丘
・講演「起業教育をとおした地域人材育成の在り方」
11月12日　奈良県教育委員会
・講演「商業科における起業家教育について」
奈良県高等学校教科等研究会商業部会

大阪商業大学訪問研修

５月12日　東大阪市立縄手中学校
２月２日　株式会社さがみはら産業創造センター
２月15日　九州産業大学
２月22日　北海道旭川商業高等学校

イベント案内

◆全国高等学校ビジネスアイディア甲子園

全国の高校生を対象に新しい商品やサービスに関するアイディアを募集するコンテストです。

第10回は過去最多である158校の高等学校から6604件もの応募があり、12月17日（土）に最終審査を開催し、グランプリ１件、準グラン

プリ２件、審査員特別賞２件、優秀なアイディアを多く応募した21校に学校賞、さらに今回は長年継続して積極的に応募した11校に10回記念学校賞が表彰されました。次回もたくさんのご応募をお待ちしております。



第11回全国高等学校ビジネスアイディア甲子園 募集内容について

募集テーマ：自由な発想で考えられた独自のビジネスアイディア
対象：全国の高校生／グループでの応募も可
応募期間：平成24年９月１日（土）～平成24年10月６日（土）
表彰式：平成24年12月15日（土）
募集資格：全国の高校生（グループでの応募可）
表彰：グランプリ　　教育奨学金10万円、記念品
　　準グランプリ　教育奨学金５万円、記念品
　　審査員特別賞　教育奨学金１万円、記念品
　　学校賞　　図書券２万円分
主催：大阪商業大学、毎日新聞社
後援（予定）：経済産業省、大阪府教育委員会、東大阪市
　　東大阪市教育委員会、大阪市教育委員会
　　全国商業高等学校協会

◆第10回大商大ビジネス・アイディアコンテスト
ファイナルプレゼンテーション

大商大ビジネス・アイディアコンテストでは、学生たちが新しい商品やサービスのアイディアを応募し、書類審査のあと、審査における上位通過者による企画についての公開プレゼンテーションを行い、入賞者を決定します。



開催日：平成24年10月26日（金）
会　場：大阪商業大学　ユニバーシティホール　蒼天

書籍紹介

◆高校生のための起業教育ワークブック

高等学校の先生方と本学教員とで「高校生のための起業教育ワークブック」を作成しました。起業教育は、生徒自身に考えさせ、気づかせる教育を実践するものであり、このワークブックは起業教育を担当する先生方のための起業教育指導書として位置づけられるものです。指導書にはCD-ROMを別添し、生徒が自分自身で考え、またグループで議論したことを書き込む形式のワークシートを用意しています。本書は第1章の導入編「起業家精神を育てる」、第２編の基本編「商品企画に挑戦！」、第３編応用編「新しい課題に挑戦！」、第４編技術編「商品企画に関する技術」の４編から構成されています。

本ワークブックは、４編から構成されていますが、一般的なテキストとは　異なり、第１編から第４編まで順を追って進めていくことを意図して作ったものではありません。あくまでも、起業教育のための素材を提供するものであり、これらの素材をもとに、教育目標や時間数に応じて、教員が授業を組み立てていくことを想定しています。なお、本書の中の「ワークショップ」は生徒に与える課題と、生徒がそれを学習するための手順及び指導上のポイントを、「ワークシート」は生徒に記入させる書式の一つの事例を示したものです。



◆大学生のための起業教育テキスト

「大学生のためのアントレプレナーシップ入門」

本書は、「実学」と「起業教育」、この２つの視点から、大阪商業大学起業教育委員会に所属する教員によって刊行されたテキストです。

単に起業のノウハウ本ではなく、マーケティングの観点や実践に力点を置き、起業後に不可欠となる商品企画の方法とマーケティングの重要性がさまざまなデータやフロー分析を用いて詳細に解説されています。

また、創業当時ベンチャー企業の世界的発展の事例研究は書物としても興味深い内容になっています。



経済学、経営学、商学の一環として社会科学の学習を深めるための一冊です。

◆実践教育による社会的問題解決能力の養成

―フィールドワークを活用したプロジェクト型演習の導入―

質の高い大学教育推進プログラム（教育GP）報告書（平成20年度～平成22年度）

急速にグローバル化がすすみ、予想をはるかに超えた変動が起こる時代を迎え、大学の学習課程のなかで、学生が社会の現状を分析し、その中から社会が抱える問題を発見、その解決策を見出し、自らが率先してそれを遂行していく能力、すなわち社会的問題解決能力を養成していくことが求められています。社会的問題解決能力は、講義によって得られる教養及び専門知識を、フィールド（実社会の現場）において実際に活用させる実践教育を通じて、効果的に養成され、飛躍的に向上すると考えます。そこで本学では、社会的な課題をテーマとして、講義などの座学に加えフィールドワーク（現場での活動）に基づく演習を実施することで、社会が求める能力を備えた人材の養成を図る取組を実施しています。その取組の概要、実施報告、取組の総括等を掲載した報告書です。



■お申し込み方法

起業教育に関するイベントの開催案内や情報交換を希望される方、起業教育に関心のある方や高等学校での起業教育のための指導書「高校生のための起業教育ワークブック」「質の高い大学教育推進プログラム（教育GP）報告書」をご希望の方は下記必要事項をご記入の上メールにてお申し込みください。

件名：【起業教育に関するイベント連絡希望】、【高校生のための起業教育ワークブック】

① 氏名（漢字・ﾌﾘｶﾞﾅ）：
② 担当教科：
③ 勤務先・所属：
④ 勤務先住所：

⑤ 勤務先電話番号：
⑥ ご自宅住所：
⑦ ご自宅電話番号：
⑧ E-mailアドレス：
⑨ （※ワークブック希望の方のみ）必要部数：
⑩ （※ワークブック希望の方のみ）使用目的：

大阪商業大学リエゾンセンター
〒577-8505　大阪府東大阪市御厨栄町4-1-10
TEL 06-6785-6262　FAX 06-6785-6156
E-mail：liaison@oucow.daishodai.ac.jp

※ご登録いただいた個人情報は、起業教育研究会に関する目的以外で用いることはありません。